

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス春日部教室		
○保護者評価実施期間	令和8年2月1日		～ 令和8年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	55	(回答者数) 31
○従業者評価実施期間	令和8年2月1日		～ 令和8年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動内容の豊富さによる飽きの来ないトレーニング	取り組み内容が被らないよう週毎にテーマを設定し、それに沿った活動を提供している。また、同じテーマでも活動が被らないように教材を変更しながら活動している。	内部教材だけでなく、外部教材も取り入れながら、より潤沢な種類の活動を提供していく。
2	豊富な研修による支援の質が担保できる点	職員に対しての研修が充実しているため、知識やトレーニング教材の活用の仕方などを全職員が共通認識として獲得できている。特にトレーニングに関しては、入社したばかりの職員であっても、教材とその使用方法を確認することで一定のレベルで行うことが出来るようになっている。	外部の研修の受講機会も増やし、より良い支援の提供に繋げていく。
3	実態を踏まえた支援の方向性の共有	支援に関する知識を共通認識として持たうえで、さらに1日に3回のミーティングを行い、すり合わせを行っている。施設全体で、同一の方向を向いた支援が実施をより強化している。	保護者の方や学校等との意識の共有を強化するなど、事業所外の生活でも同一視点の支援が行えるように働きかけていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	教室外環境がバリアフリーではない点	教室内はバリアフリー化してあるが、教室がある建物2階に来るまでに階段を使用しなければならない構造となっている。また、その外階段に手すりがついていない部分がある。	外階段に手すりが設置できないか、建物所有者と交渉をする。
2	活動スペースの確保	スペース自体は活動に支障のない広さを取れているが、余暇時間の遊びの時間などは、人数や遊びの内容によって手狭感がある。	活動に応じて、使えやすいを移動させるなどしてスペースの確保に努める。また、近くの公園なども活用し、広いスペースで体を動かせる機会を増やしていく。
3			